

「西海市土地改良区」が誕生しました！

用地管理課

西海市内の4つの土地改良区（小迎土地改良区、西海町土地改良区、白崎土地改良区、小迎南風崎土地改良区）が合併し、新たに「西海市土地改良区」が誕生しました。土地改良区の運営基盤の強化や施設の維持管理効率化を図るため、令和3年3月より合併に向けての協議を始め、令和7年2月1日付けで県から設立認可されました。同日、新改良区の事務所開所式が執り行われ、昨年5月に開催された合併予備契約調印式の立会人である杉澤西海市長をはじめ約30人が出席しました。

今後は女性理事の登用を目指しているほか、旧改良区の地区ごとに事業運営委員会を設ける予定で、新たな体制のもと、改良区の更なる発展が期待されます。



看板を設置する杉澤市長（左）と北川設立委員長（右）



新事務所開所式の出席者

鈴田・内倉地区の基盤整備園地で温州みかんの苗木が植栽されました！ 大村・東彼地域普及課

鈴田・内倉地区は、大村市の三浦半島丘陵地に位置しており、令和3年度から水利施設等保全高度化事業（畑地帯担い手育成型）を活用し、受益面積21.5haの区画整理及び畑地かんがい施設整備に取り組んでいます。

令和7年3月には、区画整理が終了した工区約4haに温州みかんの苗木が植栽されました。

これまでの本地区の農業は、狭小不整形な園地が点在するなど、作業効率が悪い条件で行われていましたが、基盤整備により集積化が図られたことや、一区画の面積が拡大したため、直線的に苗木の植栽を行うことが可能となり、作業性が向上した生産性の高い園地となりました。また、担い手に農地が集積されることで県央地域の温州みかんの生産量が増加し、産地の維持・発展が期待されます。



鈴田・内倉地区基盤整備後の風景

